

文星芸大附属高校 同窓会(三敬会)会報

栃木県宇都宮市睦町1-4
文星芸大附属高等学校同窓会
TEL 028(636)8585
FAX 028(633)2321
発行人 大森 文隆
平成27年2月27日発行

変革と創造

会長 大森 文隆



会員の皆様方には平素から同窓会「三敬会」の活動にご理解とご協力ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年総会により会長に推挙された大森文隆と申します。会長として誠に大任であります。任期在任中は運営に全力で取り組みますのでよろしくお願いいたします。

さて、同窓会は三敬精神「自己を敬へ。他人を敬へ。仕事を敬へ」に基づき、母校を巣立った卒業生による会であります。

当初は、高等学校の先生方及び卒業生が懸命に開設に努力され、学祖「上野安紹先生」の建学の精神を引き継ぎ、卒業生のみならず、家族にも普及して、母校への帰属意識を高めようとして、当時の学校は家族ぐるみでの高等学校として知れわたりました。現在まで設立百年以上の歴史と伝統ある学校と共にスクラムを組み、前進する同窓会であります。

同窓会「三敬会」の目的

卒業生、学生、高等学校の先生の方々の相互間の連絡を密にし、学校の興隆発展に協力すると共に、学生の心身の健全な発展を図ることを目的として組織されています。

会の運営について

時代の流れや会員の皆様のニーズに合った運営を心がけております。

本年度行動指針は、「同窓会の変革と新しい創造」をキーワードに、諸事業を展開して、一歩一歩足場を固め、前進して参ります。

同窓会の活動は、諸先輩方が築き上げた活動が主体ですが、良さを生かしながら同窓会の満足度の向上を目指して、平成二十七年活動計画を実施し、改革・前進して参ります。

〈本年度の目標〉

- 一、同窓会会報の作成
- 二、新入会・同窓会・三敬会クラス代表幹事の選定
- 三、ホームページの立ち上げ
- 四、優秀学生の表彰

同窓会報発刊に寄せて

学校法人宇都宮学園理事長

上野 憲示



明治四十四年の創立以来、本学園は百余年に亘る歴史を築き上げてきました。かつての

「宇都宮学園高等学校」時代には、スポーツの「宇学」としてその名を全国に轟かせるとともに、県内外の経済界を中心に多くの人材を輩出してまいりました。そして、平成十五

年度より「文星芸術大学附属高等学校」へと校名を変更し、進学指導にも力を入れ、東京大をはじめとする国立大学や難関私立大学に多数の合格者を輩出するという実績を上げております。

また、学校法人宇都宮学園は、今や「文星芸術大学・大学院」「宇都宮文星短期大学」「宇都宮文星女子高等学校」「文星芸術大学附属中学校」を併せて総合学園として活力に満ち溢れ、地域の期待に応える「人づくりの文星」として歩んでおります。

しかも、建学の精神であり校訓でもある「一 自己を敬え 一 他人を敬え 一 仕事を敬え」の三敬の教えは、人間の在り方・生き方を教えてくれる不変の真理であり、品位とプライドを持って精進する若者の育成に多大な貢献をしていると評価されております。そして、以上のような発展の礎を築いてこられたのは、本校卒業の先輩諸氏や学園有縁の多くの方々であります。

どうぞこれからも、在校生たちの心の支えとなり、時には師となり友となつて励ましていただくとともに、文星芸大附属高校のみならず「文星」グループの教育にご理解ご協力をいただき、「文星」の名を一つのブランドとして広めていただければと思っております。同窓会の栄光ある発展と会員の皆様の益々のご健勝をお祈りいたします。

次の一歩へ

文星芸術大学附属高等学校校長

大木 廣巳



あの東日本大震災があった二〇一一年の秋に同窓会をはじめ多くの関係者の方々にご出席いただき、創立百周年記念式典を盛大に挙

行し、次の百年に向けて新たなスタートを

切りました。そして、平成二十六年四月より上野憲示先生が学校法人宇都宮学園理事長及び文星芸術大学学長に専念されることで私が校長に着任いたしました。どうぞよろしくお願いたします。

今や、本校の同窓生は三万二千名を超えております。学科も、英進科・普通科・総合ビジネス科の三科となり、さらに普通科は進学・総合・美術デザインのコースに分かれています。そして、三敬精神の具現化を目標に、自分の可能性の発見に重きを置いた教育活動を展開しております。

英進科・普通科進学コースでは国立大学や難関私立大学等への進学指導に力を注ぎ、東大や京大への合格者を輩出するなど、進学実績を上げております。また、総合コースや総合ビジネス科では各自の興味関心に応じた選択科目授業を多く導入するなどキャリア教育の充実を力を入れて資格取得やキャリアアップにつながる指導を展開し、高い評価を受けております。

さらに、美術デザインコースでは文星芸大との連携授業を組んで、著名な教授陣による専門性の高い授業を学ぶことが出来る体制を整えております。

このようにして、教育システムの改革を進めながら、建学以来連綿と続いている三敬精神を本校の人間教育の根幹をなすものと捉えて、先輩方と同様に社会のために奉仕する人間となるようその育成に全職員で努めております。

今年度、平成十七年開校の附属中学校から女子生徒が入学し、それに伴い男子生徒のワイシャツを白色に変更いたしました。今までの「文星附属高」から更に前進するための一歩として期待していただきたいと思います。そしてこれからも、皆様の母校文星芸大附属高校の更なる躍進のためにご支援ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

文星芸大附属高等学校同窓会（三敬会）総会開催される！



去る平成二十六年五月三十一日(土)午後四時より、文星芸術大学附属高等学校同窓会（三敬会）総会が開催されました。

会場には、昭和二十三年卒業の吉田守邦様をはじめ、幅広い同窓生の出席をいただきました。

総会では、平成二十五年年度事業報告・会計決算報告、平成二十六年年度事業計画案・予算案の審議がなされ、満場一致で可決されました。その後、十二年間会長として奮闘されました中山御由会長より、勇退したいとの申し出があり、後任に大森文隆さんが満場一致で、会長に就任いたしました。

懇親会においては、内山浩志さんが司会進行役となり、会は思い出話に盛り上がり、楽しい一時を過ごされました。

なお、同窓会新役員は下記の通りです。

文星芸大附属高等学校のホームページがリニューアルされました

同窓会の情報等につきましては、準備が整い次第、リンクできるようにする予定です。

<http://www.bunsei.ed.jp/>

同窓会役員

名譽顧問 阿久津 善一 (30年卒)

参 与 中 山 御 由 (35年卒)

吉 田 守 邦 (23年卒)

芦 澤 伸 (28年卒)

藤 野 修 逸 (36年卒)

大 森 文 隆 (35年卒)

会 長 角 田 正 (39年卒)

副 会 長 小 花 一 洋 (56年卒)

加 藤 明 男 (48年卒)

大 和 勝 夫 (52年卒)

落 合 満 (52年卒)

藤 崎 一 則 (60年卒)

堀 江 成 之 (53年卒)

青 木 利 夫 (53年卒)

近 藤 勝 二 (35年卒)

水 沼 宏 統 (平4卒)

小 針 達 宏 (35年卒)

高 津 戸 飛 (平17卒)

木 村 進 一 (54年卒)

内 山 浩 志 (53年卒)

上 野 光 正 (50年卒)

坂 本 哲 夫 (50年卒)

石 川 光 治 (56年卒)

内 藤 秀 夫 (60年卒)

原 啓 (47年卒)

トピックス

ヤクルトスワローズの新監督に真中満氏

プロ野球・東京ヤクルトスワローズの新監督に、本校（宇都宮学園高）出身の真中満さん（44）が就任しました。在学中の三年生の時、甲子園に春夏連続で三番打者として出場し、春はベスト4に進出しました。その後、日本大学を経て、ドラフト三位でヤクルトに入団しました。93年から08年までヤクルトの左打ちの外野手として勝負強い打撃で活躍しました。引退後は二軍打撃コーチ、二軍監督を経て、昨年は一軍チーフ打撃コーチを務めました。明るく前向きでそして飾らない性格が若手から慕われており、二年連続最下位に低迷したチーム再建を託されました。



大木廣巳校長と真中満新監督

今年、真中満新監督が宇学（＝文星芸大附高）OBのひとりとして、活躍するように心からお祈りしたいと思います。

同窓会各部紹介

渉外部

同窓生の皆さんこんにちは、渉外部では副会長の角田さんを中心に会員相互の連絡及び広報活動や新規加入会員の啓発勧誘に努めております。

平成二十三年には「創立百周年」を迎えることができて、これから会員となる後輩の皆様をはじめ社会でご活躍をされている諸先輩の皆様の代表として新規加入は勿論のこと、同窓会役員としてご尽力頂ける方がいらっしゃいましたら是非ご連絡をいただければ幸いです。

また、平成二十七年二月二十七日には第六十七回卒業生二百九十名の同窓会入会式が同校体育館にて、同窓会役員参加のもと実施される予定で、同窓会クラス代表幹事が以下のように決定しました。

〈同窓会クラス代表幹事〉

3年1組	甲賀 優希	高橋 英統
3年2組	伊藤 寛人	齋藤 浩介
3年3組	佐藤 森吾	倉岡 優貴
3年4組	舞木 巧	安部 天斗
3年5組	種里 英男	荒 裕樹
3年6組	大橋 祐太	伊藤 城
3年7組	大橋 翔利	丸山 友輔
3年8組	鈴木 悠太	中山宏二郎
3年9組	土屋 皓仰	小池 竜平
3年10組	後藤 正晃	鈴木 庸介
3年11組	安納 惇	安達 佳宏
3年12組	松原 風希	鈴木 汰一
3年13組	磯部涼太郎	石川 亮太

毎年六月頃に開催される同窓会総会及び懇親会（下野新聞掲載）には、ぜひ参加しましょう。

〈渉外部役員〉

部長	角田 正
副部長	堀江 一成
	青木 利夫
	上野 光正
	池澤 昌憲

（文星附高教諭）

総務部

総務部では、役員会、代表幹事会などの通知案内、理事会や総会の司会進行、ホームページの運営などのほか、他の部に属さない一切の業務を行っております。

〈総務部役員〉

部長	藤崎 則之
副部長	小針 達宏
	内藤 秀夫
	高津戸 雄飛

企画部

企画部では、会報の作成、事業計画の作成と実施、定期総会の計画立案などを行っております。

〈企画部役員〉

部長	加藤 明男
副部長	小花 一洋
	木村 進一
	坂本 哲夫

組織部

組織部では、卒業年度OB会及び地区支部会の推奨と結成に関する事項、その他組織に関する一切の事項を取り扱っております。

〈組織部役員〉

部長	大和 勝夫
副部長	近藤 勝二
	内山 浩志
	原 啓

会計・会計監査

会計では、本会の会費出納に関する事項のほか、事業費の精算及び賛助後援の啓発企画の立案を行っております。

〈会計〉

山星 浩孝

（文星附高事務長）

〈会計監査〉

部長	落合 満
副部長	石川 光治

庶務係

庶務全般に関する事項を取り扱っています。

担当	山口 和正（文星附高教諭）
担当	南 木 和喜（文星附高教諭）
担当	阿部 克美（文星附高教諭）
担当	河上 倫典（文星附高教諭）
担当	丹羽 啓介（文星附高教諭）
担当	小口 一夫（文星附高事務）

事務局

同窓会の事務局は学校内にあり、常時、事務全般の監督・遂行を行っており、OB会の窓口となっています。同窓会についてのお問い合わせ・連絡は左記までお願いします。

担当	池澤 昌憲（文星附高教諭）
担当	山星 浩孝

栃木県宇都宮市睦町一番四号
TEL 〇二八（六三六）八五八五
FAX 〇二八（六三三）二三二二

ノーベル賞受賞式行事に 本校卒業生が同席

ノーベル賞を受賞なさった天野教授の横にいる男性は、本校出身で京都大学大学院工学研究科（電子工学専攻）在学中の金子光顕さん（24）（星が丘出身）です。彼は、日本から毎年二名の若手研究者をノーベル賞授賞式に派遣する事業を行う国際科学技術財団の公募で選出され、ノーベル賞授賞式に合わせてスウェーデンで開催された「ストックホルム国際青年科学セミナー」（SIYSS）に参加しました。もう一名は金子さんと同じ京都大学の女子学生が選抜されました。セミナーには米、独、ロシアなどの十八の国と地域の二十四人が参加しました。授賞式など一連のノーベル賞公式行事に同席しました。現地におけるセミナー独自のプログラムでは、地元の発表会において、自分のテーマである窒化アルミニウムガリウムについての研究成果を英語で紹介し、他国の参加者から評価を得たそうです。今後の金子さんの活躍に期待したいと思えます。



右から2番目が金子さん（写真：国際科学技術財団提供）

平成26年度各種大会結果報告

運動部

栃木県高等学校総合体育大会の結果、7団体が関東大会に出場しました。

バスケットボール部



県総体優勝で関東大会へ

1回戦 本校76―85実践学園（東京）

テニス部

団体準優勝で関東大会へ

1回戦 本校2―1前橋高校（群馬）
2回戦 本校0―3大成高校（東京）

柔道部

団体3位で22年連続31回目の関東大会へ

1回戦 本校4―0東海大付属高輪台高校（東京）
2回戦 本校0―4水戸啓明高校（茨城）

卓球部

3種目で関東大会へ

団体 1回戦 本校3―1実践学園（東京）
2回戦 本校1―3学館浦安（千葉）
シングルス
菊池 真登（普通科三年）
1回戦 菊池3―2山田真大（木更津総合・千葉）
2回戦 菊池3―0赤羽真人（埼玉栄・埼玉）

関東大会記録
第18位 42m24



3回戦 菊池1―3荒 正志（明秀学園茨城）

1回戦 廣田 匠悟（普通科二年）

1回戦 廣田3―1加藤健太（湘南工大附・神奈川）

2回戦 廣田2―3福島崇史（明大八王子・東京）

ダブルス

安養寺 洸一・長木 駿弥組

（ともに普通科二年）

1回戦

安養寺・長木0―3島田大輔・赤羽真人（埼玉栄・埼玉）

剣道部

団体4位で関東大会へ

予選リーグ 本校3―1春日部（埼玉）

本校2―1國學院久我山（東京）

決勝トーナメント1回戦

本校1―1市立川口（埼玉）代表者戦敗退

駅伝部

八〇〇m 畠山優選手（普通科二年）

3位で関東大会へ

関東大会記録

予選2組 第6位 1分56秒19

陸上競技部

ハンマー投げ 金沢建大選手（普通科三年）
4位で関東大会へ

関東大会記録

第18位 42m24

全国高等学校総合体育大会

「2014煌めく青春南関東総体」

バスケットボール部



I日予選 優勝！ 全国大会へ

六月二十二日(日)栃木市体育館にて決勝戦が行われ、本校バスケットボール部は作新学院と対戦。

前半はリードを許し厳しい展開でしたが、第3クォーター、第4クォーターで逆転しました。一進一退の攻防を制し、見事優勝を果たし、2年連続15回目のインターハイ出場を決めました。

1回戦 本校75―86小林（宮崎）

卓球部



廣田匠悟選手（普通科二年）I日出場！

六月七日(土)に行われたI日予選シングルの部に本校卓球部が出場。廣田選手が準決勝戦で敗退し、全国大会出場権をかけ3位決定戦で驚見選手（作新）を退け、3位入賞を果たしました。

シングルス1回戦

廣田2―3力武聖樹（佐賀商業・佐賀）

文化部

将棋部

団体県予選4戦全勝優勝で第50回全国高等学校将棋選手権大会へ

団体戦予選2勝2敗 48チーム中19位

予選1回戦 本校1―2開成高校（東京）

予選2回戦 本校3―0玉名工業（熊本）

予選3回戦 本校2―1西大和学園（奈良）

予選4回戦 本校1―2山梨学院大附（山梨）

関東高文連将棋大会県予選

小林智晴君（英進科一年）初優勝！

優勝した小林君、3位原田拓君、4位の岡本一仁君（ともに英進科二年）の3名が第25回関東地区高等学校文化連盟将棋大会へ出場を果たしました。

予選リーグ

小林 2勝2敗

原田 1勝3敗

岡本 1勝3敗

会長杯（2敗者トーナメント）

小林 3勝 優勝

全国高文連将棋新人大会県予選

福田雄太君（普通科一年）初優勝！

優勝した福田君は、第23回全国高等学校文化連盟将棋新人大会へ出場を果たしました。

予選2勝2敗 97名中48位

予選1回戦 負け 対 山澤宗平（八千代東・千葉）

予選2回戦 勝ち 対 土切勝滋（静岡学園・静岡）

予選3回戦 勝ち 対 田中瑞起（留萌・北海道）

予選4回戦 負け 対 竹内大地（山梨学院大附・山梨）